

【表紙】

【提出書類】 半期報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2024年3月29日

【計算期間】 第6期中（自 2023年7月1日 至 2023年12月31日）

【ファンド名】 ノムラ・ルクセンブルグ・セレクト - 野村短期米国国債ファンド
（Nomura Luxembourg Select - Short-term US Treasury Fund）

【発行者名】 グローバル・ファンズ・マネジメント・エス・エー
（Global Funds Management S.A.）

【代表者の役職氏名】 取締役兼コンダクティング・オフィサー クリスチャン・ゲジンスキ
（Kristian Gesinski, Director & Conducting Officer）

【本店の所在の場所】 ルクセンブルグ大公国 エスペランジュ L - 5826 ガスペリッシュ通り33番 A棟
（Bâtiment A, 33, rue de Gasperich, L-5826 Hesperange, Grand Duchy of Luxembourg）

【代理人の氏名又は名称】 弁護士 三浦 健
同 廣本 文晴

【代理人の住所又は所在地】 東京都千代田区丸の内二丁目6番1号 丸の内パークビルディング
森・濱田松本法律事務所

【事務連絡者氏名】 弁護士 三浦 健
同 廣本 文晴

【連絡場所】 東京都千代田区丸の内二丁目6番1号 丸の内パークビルディング
森・濱田松本法律事務所

【電話番号】 03 (6212) 8316

【縦覧に供する場所】 該当事項ありません。

1【ファンドの運用状況】

グローバル・ファンズ・マネジメント・エス・エー（Global Funds Management S.A.）（以下「管理会社」といいます。）により管理されるノムラ・ルクセンブルグ・セレクト - 野村短期米国国債ファンド（Nomura Luxembourg Select - Short-term US Treasury Fund）（以下「ファンド」といいます。）の運用状況は次のとおりです。

なお、ファンドの受益証券の内、「トルコリラ建てクラス受益証券」を「TRYクラス」、「メキシコペソ建てクラス受益証券」を「MXNクラス」と称する場合があります。

（１）【投資状況】

資産別および地域別の投資状況

（2024年1月末日現在）

資産の種類	国名	時価合計（米ドル）	投資比率（％）
短期国債	アメリカ合衆国	41,058,391	98.39
小計		41,058,391	98.39
現金およびその他の資産（負債控除後）		670,652	1.61
合計 （純資産総額）		41,729,043 （約6,157百万円）	100.00

（注１）投資比率とはファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

（注２）アメリカ合衆国ドル（以下「米ドル」といいます。）、トルコリラおよびメキシコペソの円貨換算は、2024年1月31日現在の株式会社三菱ＵＦＪ銀行の対顧客電信売買相場の仲値である、1米ドル＝147.55円、1トルコリラ＝4.87円および1メキシコペソ＝8.60円によります。

（注３）ファンドは、ルクセンブルグ法に基づいて設立されておりますが、ファンドの基準通貨は米ドル建て、各ファンド証券はトルコリラ建てまたはメキシコペソ建てのため、以下の金額表示は別段の記載がない限り米ドル、トルコリラおよびメキシコペソをもって行います。

（注４）本書の中で金額および比率を表示する場合、適宜の単位に四捨五入している場合があります。従って、合計の数字が一致しない場合があります。また、円貨への換算は、本書の中でそれに対応する数字につき所定の換算率で単純計算のうえ、必要な場合四捨五入してあります。従って、本書中の同一情報につき異なった円貨表示がなされている場合もあります。

（２）【運用実績】

【純資産の推移】

2024年１月末日および同日前１年間における各月末の純資産の推移は次のとおりです。

	純資産総額		１口当たり純資産価格			
	米ドル	円	ＴＲＹクラス		ＭＸＮクラス	
			トルコリラ	円	メキシコペソ	円
2023年２月末日	41,546,682	6,130,212,929	23.68	115	12.42	107
３月末日	41,425,437	6,112,323,229	23.97	117	12.52	108
４月末日	42,833,428	6,320,072,301	24.52	119	12.61	108
５月末日	42,959,901	6,338,733,393	26.31	128	12.74	110
６月末日	39,646,570	5,849,851,404	29.29	143	12.85	111
７月末日	39,392,630	5,812,382,557	29.75	145	12.96	111
８月末日	40,857,245	6,028,486,500	30.48	148	13.08	112
９月末日	40,423,343	5,964,464,260	31.02	151	13.18	113
10月末日	41,346,346	6,100,653,352	32.31	157	13.30	114
11月末日	41,603,530	6,138,600,852	33.16	161	13.40	115
12月末日	41,476,190	6,119,811,835	34.03	166	13.50	116
2024年１月末日	41,729,043	6,157,120,295	35.23	172	13.62	117

【分配の推移】

	１口当たり分配金			
	ＴＲＹクラス		ＭＸＮクラス	
	トルコリラ	円	メキシコペソ	円
2023年９月	0.01	0.05	0.01	0.09

設定来累計 (2024年１月末日現在)	0.02	0.10	0.02	0.17
------------------------	------	------	------	------

【収益率の推移】

期間	収益率（注１）	
	T R Yクラス	M X Nクラス
2023年２月１日～2024年１月末日	51.24%	10.45%

（注１）収益率（％）＝ $100 \times (a - b) / b$

a＝当該期間最終日の１口当たり純資産価格（当該期間の分配金の合計額を加えた額）

b＝当該期間の直前の日の１口当たり純資産価格（分配落ちの額）

また、ファンドの暦年ベースでの収益率は次のとおりです。

期間	収益率（注２）	
	T R Yクラス	M X Nクラス
2018年	4.20%	1.30%
2019年	19.58%	5.92%
2020年	11.96%	4.01%
2021年	17.85%	3.14%
2022年	38.81%	6.52%
2023年	49.23%	10.29%
2024年	3.53%	0.89%

（注２）収益率（％）＝ $100 \times (a - b) / b$

a＝暦年末（2024年については１月末日）の１口当たり純資産価格（当該期間の分配金の合計額を加えた額）

b＝当該暦年の直前の暦年末の１口当たり純資産価格（分配落ちの額）

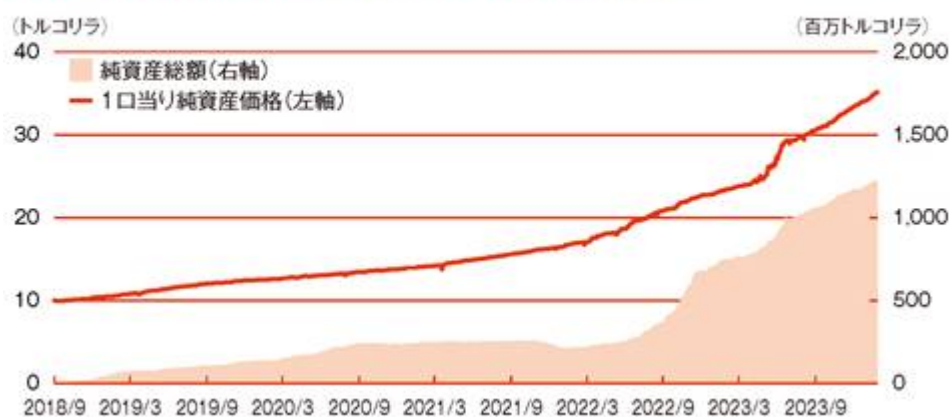
（2018年の場合、T R Yクラスについては10トルコリラ、M X Nクラスについては10メキシコペソ）

なお、ファンドにはベンチマークはありません。

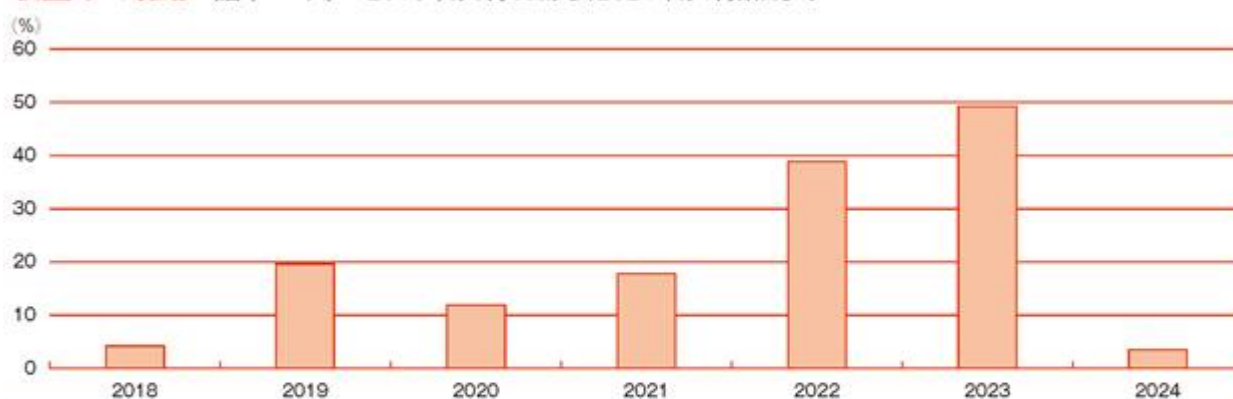
（参考情報）

TRYクラス

純資産総額および1口当りの純資産価格の推移（2024年1月末現在）



収益率の推移（暦年ベース）※2018年は9月5日から、2024年は1月末日まで



（注）収益率(%) = $100 \times (a - b) / b$

a = 暦年末の1口当り純資産価格（当該期間の課税前分配金の合計額を加えた額）

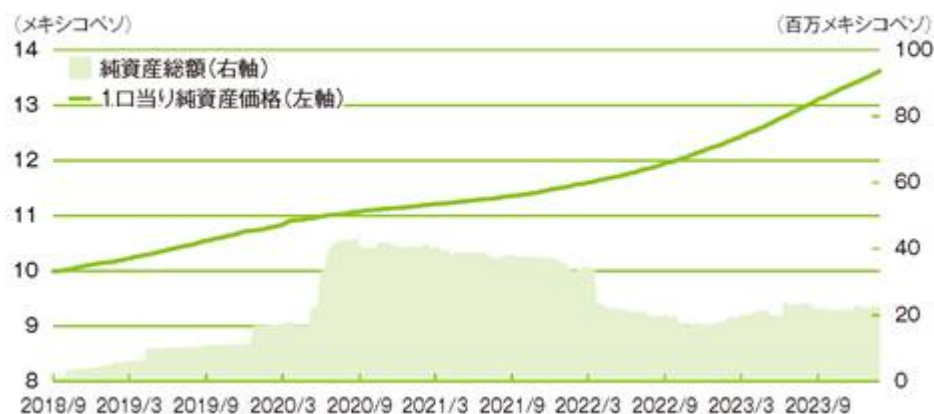
b = 当該暦年の直前の暦年末の1口当り純資産価格（分配前の額）

※分配金に対する税金は考慮されていません。

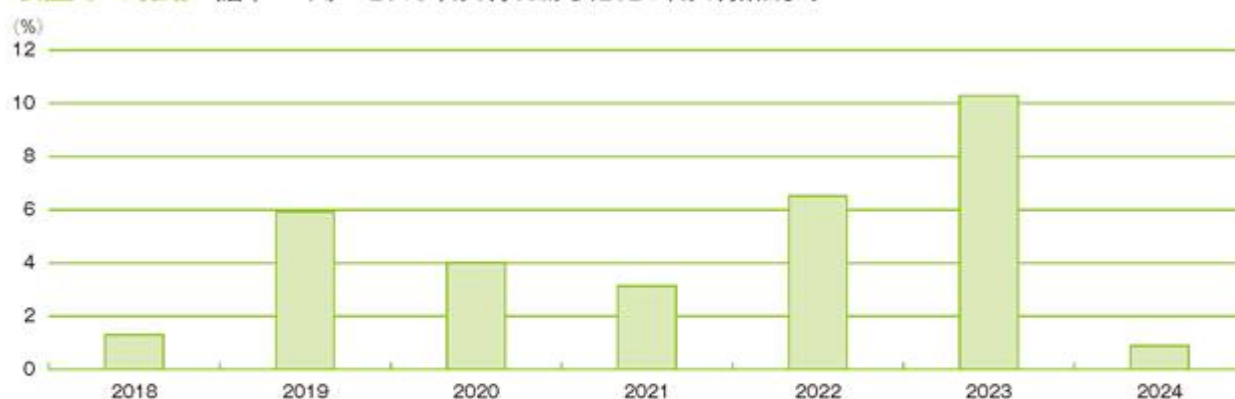
※当ファンドにはベンチマークはありません。

M X Nクラス

純資産総額および1口当りの純資産価格の推移（2024年1月末現在）



収益率の推移（暦年ベース）※2018年は9月5日から、2024年は1月末日まで



(注) 収益率(%) = $100 \times (a - b) / b$

a = 暦年末の1口当り純資産価格(当該期間の課税前分配金の合計額を加えた額)

b = 当該暦年の直前の暦年末の1口当り純資産価格(分配金の額)

※分配金に対する税金は考慮されておりません。

※当ファンドにはベンチマークはありません。

2 【販売及び買戻しの実績】

2024年1月末日までの1年間における販売および買戻しの実績ならびに2024年1月末日現在の発行済口数は次のとおりです。

TRYクラス

販売口数	買戻口数	発行済口数
12,118,953 (12,118,953)	9,289,911 (9,289,911)	34,820,189 (34,820,189)

MXNクラス

販売口数	買戻口数	発行済口数
873,322 (873,322)	684,740 (684,740)	1,660,521 (1,660,521)

（注）（ ）の数は本邦における販売・買戻しおよび発行済口数です。

3【ファンドの経理状況】

- a. ファンドの日本語の中間財務書類は、ルクセンブルグにおける法令に準拠して作成された原文の中間財務書類を翻訳したものです。これは「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第76条第4項ただし書の規定の適用によるものです。
- b. 原文の中間財務書類は、すべてのサブ・ファンドを含めたノムラ・ルクセンブルグ・セレクト全体のものとして作成されています。本書において「投資有価証券明細表」、「投資有価証券の業種別および地域別分布表」は、ファンドに関連する部分のみを抜粋して記載しています。
- c. ファンドの中間財務書類は、外国監査法人等（公認会計士法（昭和23年法律第103号）第1条の3第7項に規定する外国監査法人等をいう。）の監査を受けていません。
- d. ファンドの原文の中間財務書類は、米ドルで表示されています。日本語の中間財務書類には、主要な金額について円貨換算が併記されています。日本円による金額は、2024年1月31日現在における株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル＝147.55円）で換算されています。なお、千円未満の金額は四捨五入されています。

（１）【資産及び負債の状況】

結合純資産計算書
2023年12月31日現在

	ノムラ・ルクセンブルグ・セレクト			
	野村ブラジル債券ファンド		野村短期米国国債ファンド	
	（米ドル）	（千円）	（米ドル）	（千円）
資産				
投資有価証券-時価（注２）	21,043,037	3,104,900	40,934,799	6,039,930
銀行預金	554,886	81,873	527,568	77,843
先渡為替契約に係る未実現利益（注12）	0	0	31,563	4,657
受益証券発行未収金	0	0	542,381	80,028
現金および現金等価物に係る利息	1,708	252	64	9
資産合計	21,599,631	3,187,026	42,036,375	6,202,467
負債				
先渡為替契約に係る未実現損失（注12）	0	0	326,738	48,210
受益証券買戻未払金	317,174	46,799	70,837	10,452
未払費用（注８）	120,545	17,786	162,610	23,993
負債合計	437,719	64,585	560,185	82,655
純資産	21,161,912	3,122,440	41,476,190	6,119,812

添付の注記は当財務書類の一部である。

結合純資産計算書（続き）

2023年12月31日現在

	結合	
	（米ドル）	（千円）
資産		
投資有価証券 - 時価（注２）	61,977,836	9,144,830
銀行預金	1,082,454	159,716
先渡為替契約に係る未実現利益（注12）	31,563	4,657
受益証券発行未収金	542,381	80,028
現金および現金等価物に係る利息	1,772	261
資産合計	63,636,006	9,389,493
負債		
先渡為替契約に係る未実現損失（注12）	326,738	48,210
受益証券買戻未払金	388,011	57,251
未払費用（注８）	283,155	41,780
負債合計	997,904	147,241
純資産	62,638,102	9,242,252

添付の注記は当財務書類の一部である。

結合純資産計算書（続き）

2023年12月31日現在

ノムラ・ルクセンブルグ・セレクト - 野村ブラジル債券ファンド

	1口当たり 純資産価格	発行済 受益証券数	純資産
米ドル建て毎月分配型（米ドル建て）	4.22	1,875,373口	7,914,093
米ドル建て年1回分配型（米ドル建て）	10.35	268,169口	2,774,917
豪ドル建て毎月分配型（豪ドル建て）	6.46	1,677,096口	10,837,803
豪ドル建て年1回分配型（豪ドル建て）	14.08	317,980口	4,477,937

ノムラ・ルクセンブルグ・セレクト - 野村短期米国国債ファンド

	1口当たり 純資産価格	発行済 受益証券数	純資産
トルコリラ建てクラス（トルコリラ建て）	34.03	34,868,838口	1,186,531,753
メキシコペソ建てクラス（メキシコペソ建て）	13.50	1,650,285口	22,284,496
日本円建てクラス（円建て）	8,774	100口	877,370

添付の注記は当財務書類の一部である。

結合発行済受益証券数変動表
2023年12月31日に終了した期間

ノムラ・ルクセンブルグ・セレクト - 野村ブラジル債券ファンド

米ドル建て毎月分配型

期首現在発行済受益証券数	2,101,009
発行受益証券数	0
買戻受益証券数	(225,636)
期末現在発行済受益証券数	1,875,373

米ドル建て年1回分配型

期首現在発行済受益証券数	306,371
発行受益証券数	0
買戻受益証券数	(38,202)
期末現在発行済受益証券数	268,169

豪ドル建て毎月分配型

期首現在発行済受益証券数	1,769,116
発行受益証券数	8,000
買戻受益証券数	(100,020)
期末現在発行済受益証券数	1,677,096

豪ドル建て年1回分配型

期首現在発行済受益証券数	326,555
発行受益証券数	0
買戻受益証券数	(8,575)
期末現在発行済受益証券数	317,980

結合発行済受益証券数変動表（続き）

2023年12月31日に終了した期間

ノムラ・ルクセンブルグ・セレクト - 野村短期米国国債ファンド

トルコリラ建てクラス

期首現在発行済受益証券数	34,064,341
発行受益証券数	4,165,293
買戻受益証券数	(3,360,796)
期末現在発行済受益証券数	34,868,838

メキシコペソ建てクラス

期首現在発行済受益証券数	1,812,339
発行受益証券数	187,627
買戻受益証券数	(349,681)
期末現在発行済受益証券数	1,650,285

日本円建てクラス

期首現在発行済受益証券数	100
発行受益証券数	0
買戻受益証券数	0
期末現在発行済受益証券数	100

[次へ](#)

ノムラ・ルクセンブルグ・セレクト

中間財務書類に対する注記

2023年12月31日現在

注 1 - 組織

トラスト

ルクセンブルグ大公国の法律に基づいてアンブレラ型の共有持分型投資信託（*fonds commun de placement à compartiments multiples*）としてルクセンブルグ大公国において設定されたノムラ・ルクセンブルグ・セレクト（以下「トラスト」という。）は、ルクセンブルグ大公国の法律に基づいて設立された株式会社（*société anonyme*）でありルクセンブルグ大公国に登記上の事務所を有するグローバル・ファンズ・マネジメント・エス・エー（以下「管理会社」という。）によって、その共有者（以下「受益者」という。）の利益のために管理運用される、証券およびその他の資産からなる非法人形態の共有体である。トラストの資産は、管理会社の資産および管理会社によって管理運用されるその他の投資信託の資産から分別されている。

管理会社は、2013年7月12日のオルタナティブ投資ファンド運用会社に関する法律（改正済）（「2013年法」）の第1条第46項に定義されるオルタナティブ投資ファンド運用会社である。

トラストは、異なるクラスの受益証券（各々を「受益証券クラス」という。）を発行することができ、管理会社の取締役会（「取締役会」）が受益証券クラス毎に定めた投資方針に従って個別に投資される。

トラストは、2010年12月17日の投資信託に関するルクセンブルグ法（改正済）（「2010年法」）のパート の規定に準ずる投資信託として適格性を有し、また2013年法の第1条第39項に定義されるオルタナティブ投資ファンドとしての資格を有している。

トラストは、2014年7月29日付で効力を生じ、2014年8月7日にメモリアル・セ・ルクイ・デ・ソシエテ・エ・アソシアシオンに公告された約款に準拠して、管理会社によって管理運用されている。

トラストの存続期間は無期限である。トラストは、管理会社と保管受託銀行との合意によりいつでも償還することができる。トラストは、ルクセンブルグの法律により求められる場合には償還される。

ファンド

2023年12月31日現在、トラストには、ノムラ・ルクセンブルグ・セレクト - 野村ブラジル債券ファンドおよびノムラ・ルクセンブルグ・セレクト - 野村短期米国国債ファンド（各々を「ファンド」という。）という二つのファンドがある。

ノムラ・ルクセンブルグ・セレクト - 野村ブラジル債券ファンド

ファンドの投資目的は、インカム・ゲインの確保と中長期的なキャピタル・ゲインの獲得を目指すことによりトータル・リターンを追求することである。ファンドは、主にブラジル・リアル建債券（国債、ソブリン債（国際機関債を含む。）、準ソブリン債および社債（以下「ブラジル債券」と総称する。）等）からなるアクティブ運用ポートフォリオに投資することで投資目的の達成を目指す。

効率的なポートフォリオ運用を行うため、ファンドは、ブラジル・リアル以外の通貨建ての債券（「非ブラジル・リアル建債」）に投資することができるが、その場合はファンドが非ブラジル・リアル建債について、ブラジル・リアルに対するエクスポージャーを得るノン・デリバラブル・フォワード契約を締結する。

約款および目論見書に記載の事由に基づく早期の償還が行われない場合、ファンドは、以下のいずれかで償還される。

- ・ 2024年6月28日または管理会社が、投資運用会社と協議の上、随時決定するその後の日
- ・ ファンドの全クラスの純資産総額が1,000万米ドルを下回った場合、投資運用会社と協議の上、管理会社の裁量で決定する日。

受益証券クラスは、米ドルクラスの純資産総額が1,000万米ドルを、豪ドルクラスの純資産総額が1,000万豪ドルを下回った場合には、投資運用会社と協議の上、管理会社の裁量により、償還される場合がある。

ノムラ・ルクセンブルグ・セレクト - 野村ブラジル債券ファンドは2024年6月28日に終了する予定であり、延長の予定はない。

ノムラ・ルクセンブルグ・セレクト - 野村短期米国国債ファンド

ファンドの投資目的は、インカム・ゲインを確保することと中長期的な信託財産の堅実な成長を達成することである。ファンドは、主に短期米国国債からなるポートフォリオに投資することで投資目的の達成を目指す。原則として、ファンドのポートフォリオの米国国債の満期までの残存期間は1年以内とし、ファンドのポートフォリオの加重平均満期は1年以内とする。

ファンドは、各クラスの受益証券の表示通貨に対する可能な限りの間接的なエクスポージャーを得るために、TRYクラス、MXNクラスおよびNクラスに関する一定の為替取引を行う。

約款および目論見書に記載の事由に基づく早期の償還が行われない場合、ファンドは、以下のいずれかで償還される。

- ・ 2028年6月30日または管理会社が、投資運用会社と協議の上、随時決定するその後の日
- ・ ファンドの全クラスの純資産総額が3,000万米ドルを下回った場合、投資運用会社と協議の上、管理会社の裁量で決定する日。

受益証券クラスは、T R Yクラスの純資産総額が4,000万トルコリラを、M X Nクラスの純資産総額が2億メキシコペソを、Nクラスの純資産総額が1億円を下回った場合には、投資運用会社と協議の上、管理会社の裁量により、償還される場合がある。

注2 - 重要な会計方針

財務書類は、ノムラ・ルクセンブルグ・セレクト - 野村ブラジル債券ファンド（「ファンド」）を除き、継続企業を前提とした会計基準に基づき、投資信託に関するルクセンブルグの法令上の要件に準拠して作成されている。注1に記載されるとおり、ファンドは2024年6月28日に終了する予定である。

したがって、ファンドの財務書類は非継続企業を前提とした基準で作成されている。

非継続企業を前提とした会計基準

財務書類が非継続企業を前提とした基準で作成されているファンドについては、以下の会計方針が本注記の記載と異なる：

- 予想される清算費用（もしあれば）は未払計上されている；
- 残余の設立費用は全額費用として計上されている；
- ファンドの投資の評価は正味実現可能価額に基づいている。

非継続企業の前提に関する会計基準の適用による、ファンドの公表純資産価額に重要な調整は生じていない。重要な会計方針は以下に記載される。

投資有価証券

- (a) 証券取引所に上場されまたは他の規制ある市場で取引されている有価証券は、当該取引所または当該市場において入手可能な直近の価格により評価される。有価証券が複数の証券取引所に上場されまたは他の規制ある市場で取引されている場合には、当該有価証券の主要市場である証券取引所または市場において入手可能な直近の価格により評価される。
- (b) 証券取引所に上場されておらずもしくは他の規制ある市場において取引が行われていない、または上記(a)で計算される価格が当該有価証券の公正な価格を反映していない場合には、当該有価証券は、それらの入手可能な直近の市場価格により評価される。かかる市場価格がなかったり、かかる市場価格が当該有価証券の公正な市場価値を反映していない場合には、当該有価証券は、慎重かつ誠実な立場から合理的に予測できる将来の売買価格で評価される。
- (c) 各ファンドの組入証券、短期金融商品およびその他の金融証書は、償却原価法に基づいて評価される。この評価方法は、証券を取得原価で評価し、その後証券の市場価格に与える金利変動の影響にかかわらず、割引額またはプレミアム分を満期に至るまで均等額で償却することを前提としている。この方法は評価の確実性を提供する一方、償却原価法で決定されるので、評価期間中に証券が売却される場合当該ファンドが受領する価格よりも高額であったり低額であったりする場合がある。かかる評価方法が用いられる場合、当該ファンドの保有ポートフォリオは、市場相場を用いて計算される純資産額と償却原価法で計算される純資産額との間の乖離が、取締役会によってもしくはその指図に従って定期的に検討される。既存の受益者に重大な希薄化またはその他の不公正な結果が生じる可能性のある乖離が存在すると判定される場合には、管理会社またはその任命する代行会社は、各ファンドの各受益者の受益証券の一部の比例的買戻しによる各ファンドの発行済受益証券数の減少（この買戻しにより受益者に対しては何らの金額も支払われない。）、売買益もしくは損失を実現するための満期前のポートフォリオ証券の売却、またはポートフォリオの平均満期の短縮化、分配の停止、または入手可能な市場相場を用いた1口当たり純資産価格の確定を含む、必要かつ適切とみなされる事後処理を採ることになる。

異常な事態により、上記評価が実行不可能または不適切になった場合には、管理会社は、各ファンド資産の公正な評価のため、他の評価方法を用いて慎重かつ誠実に評価を行う権限を付与されている。

評価代理人との評価業務に関する契約が、2013年法に適合するよう、管理会社が責任を負う。

投資取引および投資収益

投資取引は、取引日に会計処理される。受取利息は、発生主義で認識される。配当金は、配当落日に計上される。証券取引に係る実現損益は、売却された証券の平均取得額を基準に計算される。

外貨換算

ファンドは、その会計帳簿を米ドルで記帳し、その財務書類は当該通貨で表示される。米ドル以外の通貨建ての資産および負債は、期末現在の適用為替レートで米ドルに換算される。米ドル以外の通貨建ての収益および費用は、取引日の適正な為替レートで米ドルに換算される。

米ドル以外の通貨建ての投資取引は、取引日に適用される為替レートで米ドルに換算される。

ファンドは、投資有価証券に係る為替レートの変動の結果生じる運用実績の部分と、保有証券の市場価格変動から生じる部分を区分しない。かかる変動は、投資有価証券に係る実現・未実現純損益に計上される。

2023年12月31日現在の為替レート：

1 米ドル = 1.46146 豪ドル	1 米ドル = 141.34500 円
1 米ドル = 4.85234 ブラジル・リアル	1 米ドル = 16.97651 メキシコペソ
1 米ドル = 0.90391 ユーロ	1 米ドル = 29.50496 トルコリラ

結合財務書類

本書は、基準通貨建てで表示された各ファンドの情報と、米ドル建てで表示されたトラストの結合情報で構成されている。

先渡為替契約

先渡為替契約は、満期までの残存期間に関して期末日現在で適用される先渡レートで評価される。先渡為替契約の結果生じる損益は、運用計算書に計上される。純資産計算書に、未実現利益は資産として計上され、未実現損失は負債として計上される。

注 3 - 管理報酬

管理会社は、四半期中の日々のファンドの純資産総額の平均額の年率0.03%の報酬をファンド資産から暦年ベースの各四半期終了時から60日以内に米ドルで四半期毎に後払いで受領する権利を有する。管理会社が負担した合理的な立替費用は、ファンドが負担する。

注 4 - 投資運用報酬

ノムラ・ルクセンブルグ・セレクト - 野村ブラジル債券ファンド

投資運用会社は、四半期中の日々のファンドの純資産総額の平均額の年率0.45%の報酬をファンド資産から暦年ベースの各四半期終了時から60日以内に米ドルで四半期毎に後払いで受領する権利を有する。投資運用会社が負担した合理的な立替費用は、ファンドが負担する。

ノムラ・ルクセンブルグ・セレクト - 野村短期米国国債ファンド

投資運用会社は、四半期中の日々のファンドの純資産総額の平均額の年率0.36%の報酬をファンド資産から暦年ベースの各四半期終了時から60日以内に米ドルで四半期毎に後払いで受領する権利を有する。投資運用会社が負担した合理的な立替費用は、ファンドが負担する。

注 5 - 保管報酬

保管受託銀行は、四半期中の日々のファンドの純資産総額の平均額の年率0.03%の報酬をファンド資産から暦年ベースの各四半期終了時から60日以内に米ドルで四半期毎に後払いで受領する権利を有する。保管受託銀行が負担した合理的な立替費用は、ファンドが負担する。

保管受託銀行は、いつでも、ファンド資産から報酬が支払われる副保管会社を任命することができる。

注 6 - 管理事務代行報酬

管理事務代行会社は、四半期中の日々のファンドの純資産総額の平均額の年率0.09%の報酬をファンド資産から暦年ベースの各四半期終了時から60日以内に米ドルで四半期毎に後払いで受領する権利を有する。管理事務代行会社が負担した合理的な立替費用は、ファンドが負担する。

注 7 - 代行協会員報酬および販売会社報酬

ノムラ・ルクセンブルグ・セレクト - 野村ブラジル債券ファンド

代行協会員は、四半期中の日々のファンドの純資産総額の平均額の年率0.70%の報酬をファンド資産から暦年ベースの各四半期終了時から60日以内に米ドルで四半期毎に後払いで受領する権利を有する。代行協会員が負担した合理的な立替費用は、ファンドが負担する。

販売会社は、代行協会員が代行協会員報酬の中から支払う報酬を受領することができる。

ノムラ・ルクセンブルグ・セレクト - 野村短期米国国債ファンド

代行協会員は、四半期中の日々のファンドの純資産総額の平均額の年率0.09%の報酬をファンド資産から暦年ベースの各四半期終了時から60日以内に米ドルで四半期毎に後払いで受領する権利を有する。代行協会員が負担した合理的な立替費用は、ファンドが負担する。

販売会社は、四半期中の日々のファンドの純資産総額の平均額の年率0.27%の報酬をファンド資産から暦年ベースの各四半期終了時から60日以内に米ドルで四半期毎に後払いで受領する権利を有する。販売会社が負担した合理的な立替費用は、ファンドが負担する。

注 8 - 未払費用

	ノムラ・ルクセンブルグ・セレクト		
	野村ブラジル債券ファンド	野村短期米国国債ファンド	結合
	(米ドル)	(米ドル)	(米ドル)
投資運用報酬	23,680	37,150	60,830
代行協会員報酬および販売会社報酬	36,810	37,125	73,935
管理事務代行報酬	4,733	9,283	14,016
保管報酬	1,579	3,096	4,675
管理報酬	1,579	3,096	4,675
海外登録費用	37,042	47,838	84,880
現金支出費	525	1,030	1,555
専門家報酬	11,951	18,807	30,758
年次税	2,646	5,185	7,831
	120,545	162,610	283,155

注 9 - 分配

ノムラ・ルクセンブルグ・セレクト - 野村ブラジル債券ファンド

管理会社は、投資運用会社と協議の上、ファンドの分配可能なインカム・ゲインおよび実現キャピタル・ゲインから、また、合理的な分配水準を維持する必要がある場合には、約款の規定に従い、ファンドの未実現キャピタル・ゲインまたは元本部分から、月に1回もしくは年に1回またはその他の中間時点で、分配を宣言することができる。

管理会社は、米ドル建て毎月分配型および豪ドル建て毎月分配型に関しては、毎月12暦日現在の受益者に対して分配を行う意向である。当該日がファンド営業日でない場合、分配は、直前のファンド営業日現在、および/または管理会社が、投資運用会社と協議の上、随時決定するその他の日現在の受益者に対して行われる。

管理会社は、米ドル建て年1回分配型および豪ドル建て年1回分配型に関しては、毎年6月12日現在の受益者に対して分配を行う意向である。当該日がファンド営業日でない場合、分配は、直前のファンド営業日現在、および/または管理会社が、投資運用会社と協議の上、随時決定するその他の日現在の受益者に対して行われる。

2023年12月31日に終了した期間に、ノムラ・ルクセンブルグ・セレクト - 野村ブラジル債券ファンドは総額448,575米ドルの分配を行った。

ノムラ・ルクセンブルグ・セレクト - 野村短期米国国債ファンド

管理会社は、随時、投資運用会社と協議の上、当該クラスに帰属するファンドの分配可能なインカム・ゲインおよび実現キャピタル・ゲインから、当該クラスの受益者に対して、管理会社が決定する分配を行うことができる。また、管理会社は、投資運用会社と協議の上、合理的な分配水準を維持するために必要であると考える場合には、ファンドの未実現キャピタル・ゲインまたは元本部分から分配を行うことを決定することもできる。

管理会社は、TRYクラス、MXNクラスおよびNクラスに関しては、毎年9月12日（以下「分配基準日」という。）および/または管理会社が、投資運用会社と協議の上、随時決定するその他の日現在の受益者に対して年1回の分配を行う予定である。

分配基準日がファンド営業日でない場合、分配は、直前のファンド営業日現在、および/または管理会社が、投資運用会社と協議の上、随時決定するその他の日現在の受益者に対して行われる。

2023年12月31日に終了した期間に、ノムラ・ルクセンブルグ・セレクト - 野村短期米国国債ファンドは総額13,822米ドルの分配を行った。

注10 - 税金

ファンドには、税制に関して、ルクセンブルグの法律が課せられる。ルクセンブルグの現行法規に従い、ファンドはその純資産に対し年率0.05%の年次税（*taxe d'abonnement*）を課され、四半期毎に計算し支払う。現行法によれば、ファンドおよび受益者（ルクセンブルグに住所、登記された事務所または恒久的施設を保有しているか、または一定の状況下でかつて保有していた個人もしくは法人を除く。）はいずれも、ルクセンブルグの所得税、キャピタル・ゲイン税または源泉税もしくは相続税を課されない。ファンドは、投資国において支払う源泉税控除後の有価証券投資収益を取得する。

注11 - 申込および買戻しの条件

ノムラ・ルクセンブルグ・セレクト - 野村ブラジル債券ファンド

申込

受益証券は、評価日に該当する評価日の受益証券クラスの1口当たり純資産価格に相当する募集価格で発行され、純資産価格の最大2.50%（消費税その他の税金があれば、それらを除いた料率）の販売手数料が加えられる。

受益証券購入申込最低口数は、100口であり、100口を超えた場合、1口の整数倍とする。

受益証券購入申込は、該当する評価日の正午12時（ルクセンブルグ時間）、または管理会社が単独の裁量により随時決定するその他の日および/もしくは時間までに、管理事務代行会社が受領しなければならない。

支払いは、米ドルクラスに関しては米ドル、豪ドルクラスに関しては豪ドルの電信送金により行うものとし、該当する評価日（同日を含む。）から6ファンド営業日以内、または豪ドルクラスに関しては6ファンド営業日目がメルボルンの銀行営業日でない場合にはメルボルンの銀行が営業している直後のファンド営業日、および/または管理会社が単独の裁量により随時決定するその他の日に、受領されなければならない。

買戻し

受益証券は評価日に買戻すことができる。

受益証券クラス1口当たり買戻価格は、該当する評価日の当該クラスの1口当たり純資産価格である。

買戻請求は、該当する受益証券クラスの1口単位、または管理会社が単独の裁量により決定するその他の口数とする。

買戻請求は、該当する評価日の正午12時（ルクセンブルグ時間）、または管理会社が単独の裁量により随時決定するその他の日および/もしくは時間までに、管理事務代行会社が受領しなければならない。

受益証券の買戻しに関する送金は、米ドルクラスに関しては米ドル、豪ドルクラスに関しては豪ドルの電信送金により行うものとし、該当する評価日（同日を含む。）から6ファンド営業日以内、または豪ドルクラスに関しては6ファンド営業日目がメルボルンの銀行営業日でない場合にはメルボルンの銀行が営業している直後のファンド営業日、および/または管理会社が単独の裁量により随時決定するその他の日に、受領されなければならない。

ファンドの受益証券買戻しには、買戻手数料はかからない。

ノムラ・ルクセンブルグ・セレクト - 野村短期米国国債ファンド

申込

受益証券は、評価日に該当する評価日の受益証券クラスの1口当たり純資産価格で発行される。

TRYクラスおよびMXNクラスの受益証券購入申込最低投資口数はそれぞれ10口以上1口単位、または、管理会社が投資運用会社と協議の上決定する、その他の金額または口数とする（ただし、各クラスの口数は整数でのみ発行される。）。

Nクラスの受益証券購入申込最低投資口数は10,000口以上1口単位、または、管理会社が投資運用会社と協議の上決定する、その他の金額または口数とする（ただし、口数は整数でのみ発行される。）。

受益証券購入申込は、該当する評価日の正午12時（ルクセンブルグ時間）、または管理会社が単独の裁量により随時決定するその他の日および／もしくは時間までに、管理事務代行会社が受領しなければならない。当該受付終了時間を過ぎて受領された申込は、翌ファンド営業日に受領されたものとみなされる。

支払いはTRYクラスについてはトルコリラ、MXNクラスについてはメキシコペソ、Nクラスについては日本円の電信送金により行うものとし、該当する評価日（同日を含む。）から5ファンド営業日以内、TRYクラスおよびMXNクラスについては5ファンド営業日目、TRYクラスについてはイスタンブールの、MXNクラスについてはメキシコの銀行の営業日でない場合には、TRYクラスについてはイスタンブールの、MXNクラスについてはメキシコの銀行が営業している直後のファンド営業日、および／または管理会社が単独の裁量により随時決定するその他の日に、受領されなければならない。

買戻し

受益証券は評価日に買戻すことができる。

受益証券クラス1口当たり買戻価格は、該当する評価日の当該クラスの受益証券1口当たり純資産価格である。

買戻請求は、該当する受益証券クラスの1口単位、または管理会社が投資運用会社と協議の上決定するその他の口数とする。

買戻請求は、該当する評価日の正午12時（ルクセンブルグ時間）、または管理会社が単独の裁量により随時決定するその他の日および／もしくは時間までに、管理事務代行会社が受領していなければならない。

受益証券の買戻しに関する送金は、電信送金により、TRYクラスについてはトルコリラで、MXNクラスについてはメキシコペソで、Nクラスについては日本円で該当する評価日（同日を含む。）から5ファンド営業日以内、TRYクラスおよびMXNクラスについては5ファンド営業日目、TRYクラスについてはイスタンブールの、MXNクラスについてはメキシコの銀行の営業日でない場合には、TRYクラスについてはイスタンブールの、MXNクラスについてはメキシコの銀行が営業している直後のファンド営業日、および／または管理会社が投資運用会社と協議の上随時決定するその他の日に、実施されなければならない。

注12 - 先渡為替契約

2023年12月31日現在、ノムラ・ルクセンブルグ・セレクト - 野村短期米国国債ファンドは、以下の未決済先渡為替契約を有していた。

購入通貨	購入金額	売却通貨	売却金額	満期日	未実現（損）益 （米ドル）
トルコリラ	7,141,758	米ドル	238,316	2024年1月18日	(1,099)
トルコリラ	7,182,329	米ドル	238,316	2024年1月24日	(1,105)
トルコリラ	7,229,735	米ドル	238,316	2024年1月31日	(1,113)
トルコリラ	7,094,105	米ドル	238,316	2024年1月11日	(1,128)
トルコリラ	6,294,256	米ドル	212,106	2024年1月11日	(1,660)
トルコリラ	299,762,790	米ドル	10,042,911	2024年1月18日	(86,103)
米ドル	199,041	トルコリラ	5,887,714	2024年1月11日	2,187
米ドル	100,901	トルコリラ	3,006,744	2024年1月18日	1,030
米ドル	80,001	トルコリラ	2,367,704	2024年1月11日	838
米ドル	162,198	トルコリラ	4,858,235	2024年1月18日	830
米ドル	81,064	トルコリラ	2,400,022	2024年1月11日	820
米ドル	92,256	トルコリラ	2,738,047	2024年1月11日	710
米ドル	37,655	トルコリラ	1,114,877	2024年1月11日	380
米ドル	107,554	トルコリラ	3,245,289	2024年1月24日	372
米ドル	60,289	トルコリラ	1,792,140	2024年1月11日	369
米ドル	13,564	トルコリラ	401,813	2024年1月11日	130

購入通貨	購入金額	売却通貨	売却金額	満期日	未実現（損）益 （米ドル）
米ドル	26,518	トルコリラ	789,677	2024年1月11日	116
米ドル	4,680	トルコリラ	139,205	2024年1月11日	26
米ドル	3,734	トルコリラ	111,001	2024年1月11日	23
メキシコペソ	5,490,109	米ドル	312,601	2024年1月18日	10,463
メキシコペソ	5,413,148	米ドル	312,070	2024年1月11日	6,862
メキシコペソ	5,745,732	米ドル	331,477	2024年1月24日	6,265
日本円	876,727	米ドル	6,150	2024年1月25日	72
メキシコペソ	5,491,318	米ドル	322,368	2024年1月31日	44
メキシコペソ	20,791	米ドル	1,200	2024年1月11日	24
メキシコペソ	2,002	米ドル	115	2024年1月11日	2
メキシコペソ	201	米ドル	11	2024年1月11日	0
メキシコペソ	134	米ドル	7	2024年1月11日	0
メキシコペソ	134	米ドル	7	2024年1月11日	0
メキシコペソ	134	米ドル	7	2024年1月11日	0
メキシコペソ	134	米ドル	7	2024年1月11日	0
トルコリラ	51,793	米ドル	1,749	2024年1月11日	(18)
トルコリラ	357,519	米ドル	11,848	2024年1月24日	(41)
トルコリラ	352,840	米ドル	11,780	2024年1月18日	(60)
トルコリラ	357,199	米ドル	12,009	2024年1月11日	(67)
トルコリラ	220,481	米ドル	7,447	2024年1月11日	(75)
トルコリラ	479,940	米ドル	16,216	2024年1月11日	(170)
トルコリラ	1,441,351	米ドル	48,402	2024年1月11日	(211)
トルコリラ	1,349,111	米ドル	45,385	2024年1月11日	(278)
トルコリラ	1,643,862	米ドル	55,388	2024年1月11日	(426)
トルコリラ	1,388,151	米ドル	46,928	2024年1月11日	(516)
トルコリラ	1,827,199	米ドル	61,714	2024年1月11日	(623)
トルコリラ	5,171,291	米ドル	174,571	2024年1月11日	(1,670)
トルコリラ	286,222,100	米ドル	9,623,374	2024年1月11日	(53,624)
トルコリラ	295,028,985	米ドル	9,758,000	2024年1月31日	(78,264)
トルコリラ	295,678,628	米ドル	9,863,893	2024年1月24日	(98,487)
					(295,175)

金額は四捨五入され、1ドル未満の金額は0と表示されている。

注13 - 税引後のファンドの当期実績

ノムラ・ルクセンブルグ・セレクト - 野村ブラジル債券ファンド

2023年12月31日に終了した期間における税引後のファンドの当期実績は、1,260,919米ドルの利益であった。注9に記述のとおり、ファンドは、受益者に対して448,575米ドルの分配を行った。

ノムラ・ルクセンブルグ・セレクト - 野村短期米国国債ファンド

2023年12月31日に終了した期間における税引後のファンドの当期実績は、1,076,939米ドルの利益であった。注9に記述のとおり、ファンドは、受益者に対して13,822米ドルの分配を行った。

（２）【投資有価証券明細表等】

ノムラ・ルクセンブルグ・セレクト - 野村短期米国国債ファンド

投資有価証券明細表

2023年12月31日現在

（米ドルで表示）

通貨	額面価額 ⁽¹⁾	銘柄	取得価額	時価	純資産に占める割合(%)
他の規制ある市場で取引されている譲渡性のある証券					
アメリカ合衆国					
米国財務省短期証券					
USD	8,700,000	TREASURY BILL 0% 16/01/24	8,623,011	8,682,217	20.94
USD	8,100,000	TREASURY BILL 0% 06/02/24	8,028,122	8,058,512	19.43
USD	6,700,000	TREASURY BILL 0% 13/02/24	6,640,659	6,658,835	16.05
USD	6,200,000	TREASURY BILL 0% 09/01/24	6,145,177	6,193,682	14.93
USD	4,600,000	TREASURY BILL 0% 20/02/24	4,559,294	4,567,023	11.01
USD	4,400,000	TREASURY BILL 0% 30/01/24	4,361,022	4,381,903	10.56
USD	2,400,000	TREASURY BILL 0% 23/01/24	2,379,046	2,392,627	5.77
			40,736,331	40,934,799	98.69
アメリカ合衆国合計			40,736,331	40,934,799	98.69
他の規制ある市場で取引されている譲渡性のある証券合計			40,736,331	40,934,799	98.69
投資有価証券合計			40,736,331	40,934,799	98.69

(1) 額面価額は証券の原通貨で表示される。

通貨のUSDは米ドルを表す。

添付の注記は当財務書類の一部である。

ノムラ・ルクセンブルグ・セレクト - 野村短期米国国債ファンド

投資有価証券の業種別および地域別分布表

2023年12月31日現在

業種別および地域別	純資産に占める割合(%)
アメリカ合衆国	
中央、州、地方政府	98.69
	98.69
投資合計	98.69

4【管理会社の概況】

（１）【資本金の額】

払込済資本金は375,000ユーロ（約5,999万円）で、2024年１月末日現在全額払込済です。なお、１株25,000ユーロ（約400万円）の記名式株式15株を発行済です。

（注）ユーロの円貨換算は、便宜上、2024年１月31日現在の株式会社三菱ＵＦＪ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（１ユーロ＝159.97円）によります。

（２）【事業の内容及び営業の状況】

管理会社（その単独株主はノムラ・バンク・ルクセンブルクＳ．Ａ．）は1991年７月８日付公正証書（1991年８月16日に官報である「メモリアル」に公告）によりルクセンブルグ大公国の法律に基づき株式会社として設立されました。管理会社の定款は、ルクセンブルグの商業および法人登記所（同所にて、閲覧および写しの入手が可能）に保管されています。管理会社は期間を無期限として設立されました。その登記上の事務所および本店は、ルクセンブルグ大公国 エスペランジュ ガスベリッシュ通り33番 Ａ棟です。管理会社は、商業登記簿を登録第Ｂ37 359号としてルクセンブルグの商業および法人登記所に登録しています。

管理会社の主な目的は、以下のとおりです。

- ・2010年12月17日の投資信託に関するルクセンブルグ法（改正済）（以下「2010年法」といいます。）第101条第２項および同法別紙 に基づき、ＥＵ指令2009／65／ＥＣに従い認可されルクセンブルグ国内外において設立された譲渡性のある証券を投資対象とする投資信託（以下「ＵＣＩＴＳ」といいます。）の管理、およびルクセンブルグ国内外において設立された投資信託（以下「ＵＣＩ」といいます。）の付加的な管理を行うこと
- ・ルクセンブルグ国内外において設立された、2011年６月８日付欧州議会および理事会指令2011／61／ＥＵ（以下「ＡＩＦＭＤ」といいます。）に定義されるオルタナティブ投資ファンド（以下「ＡＩＦ」といいます。）に関し、2013年７月12日のオルタナティブ投資ファンド運用会社に関するルクセンブルグ法（改正済）（以下「2013年法」といいます。）第５条第２項および同法別紙 に基づくＡＩＦの資産に関する運用、管理、販売およびその他の業務を行うこと

なお、管理会社は、トラストに対し、(a) 顧客ごとのポートフォリオの一任運用、(b) 投資助言、(c) 投資信託の受益証券の保管および管理または(d) 2013年法第５条第４項に企図される金融商品に関する注文の受理および送信のサービスを提供しません。管理会社はまた、自らが業務（所在地および管理支援サービスを含みます。）を行うＵＣＩＴＳ、ＵＣＩおよびＡＩＦの子会社に対して上記の運用、管理および販売業務を行うこともできます。

管理会社は、業務の無償提供および／または支店開設を通じ、ルクセンブルグ国外において許可を受けた活動を行うこともできます。

管理会社は、2010年法および2013年法の定める範囲内であれば、これらにより認められる最大限の範囲まで、その目的の達成に直接もしくは間接的に関連し、ならびに／またはこれに有益および／もしくは必要とみなされるあらゆることを実行することができます。

管理会社は、2010年法第15章に定義される管理会社および2013年法に定義されるＡＩＦＭとして認可されています。

管理会社は、ファンドのために投資運用業務を野村アセットマネジメント株式会社に委託しており、またトラスト資産の保管業務およびルクセンブルグ法で要求される一般的な管理業務を保管受託銀行、登録・名義書換事務、支払、管理事務代行および発行会社代理人であるノムラ・バンク・ルクセンブルクＳ．Ａ．に委託しています。

管理会社は、2024年１月末日現在以下の投資信託の管理・運用を行っており、その管理投資信託財産額は約1.4兆円で

国 別（設立国）	種類別(基本的性格)	本 数	純資産額の合計 (通貨別)
ルクセンブルグ	MMF	2	5,312,665,061.58米ドル
		1	1,887,839,930.63豪ドル
		1	63,682,726.83カナダドル
		1	349,055,219.11ニュージーランドドル
		1	42,466,583.66英ポンド
ルクセンブルグ	その他	14	752,538,237.00米ドル
		9	279,080,222.83ユーロ
		22	133,125,512,001円
		7	307,696,421.91豪ドル
		2	3,112,005.64カナダドル
		4	117,650,936.81ニュージーランドドル
		2	2,034,341.20英ポンド
		1	22,616,805.73メキシコペソ
		1	1,226,780,573.30トルコリラ
ケイマン諸島	その他	7	298,639,703.59米ドル
		2	114,083,808.15ユーロ
		3	199,067,116.25豪ドル
		3	64,210,242.10ニュージーランドドル

（３）【その他】

本書提出前６か月以内において、訴訟事件その他管理会社に重要な影響を及ぼした事実、または及ぼすことが予想される事実は認知しておりません。

5【管理会社の経理の概況】

- a．管理会社の日本語の中間財務書類は、管理会社が作成した原文の中間財務書類を翻訳したものです。これは「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第76条第4項ただし書の規定の適用によるものです。
- b．管理会社の中間財務書類は、外国監査法人等（公認会計士法（昭和23年法律第103号）第1条の3第7項に規定する外国監査法人等をいう。）の監査を受けていません。
- c．管理会社の原文の中間財務書類は、ユーロで表示されています。日本語の中間財務書類には、主要な金額について円貨換算が併記されています。日本円による金額は、2024年1月31日現在における株式会社三菱ＵＦＪ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1ユーロ＝159.97円）で換算されています。なお、千円未満の金額は四捨五入されています。

（１）【資産及び負債の状況】

グローバル・ファンズ・マネジメント・エス・エー

貸借対照表

2023年9月30日現在

（ユーロで表示）

	注記	2023年9月30日		2022年9月30日	
		（ユーロ）	（千円）	（ユーロ）	（千円）
資産					
流動資産					
債権					
売掛金					
a) 1年以内期限到来	3	414,310	66,277	545,989	87,342
銀行預金および手許現金	10	10,579,884	1,692,464	10,570,868	1,691,022
		<u>10,994,194</u>	<u>1,758,741</u>	<u>11,116,857</u>	<u>1,778,364</u>
前払金		<u>33,396</u>	<u>5,342</u>	<u>26,724</u>	<u>4,275</u>
その他の資産	6	<u>84,075</u>	<u>13,449</u>	<u>-</u>	<u>-</u>
資産合計		<u>11,111,665</u>	<u>1,777,533</u>	<u>11,143,581</u>	<u>1,782,639</u>
資本金、準備金および負債					
資本金および準備金					
払込済資本金	4	375,000	59,989	375,000	59,989
準備金		1,537,500	245,954	1,492,500	238,755
1. 法定準備金	5	37,500	5,999	37,500	5,999
4. 公正価値準備金を含むその他の準備金	5				
b) その他の配当不能準備金		1,500,000	239,955	1,455,000	232,756
繰越（損）益	5	8,437,407	1,349,732	8,159,385	1,305,257
当期（損）益		<u>210,481</u>	<u>33,671</u>	<u>144,554</u>	<u>23,124</u>
		<u>10,560,388</u>	<u>1,689,345</u>	<u>10,171,439</u>	<u>1,627,125</u>
引当金					
納税引当金	6	<u>206,739</u>	<u>33,072</u>	<u>629,361</u>	<u>100,679</u>
		<u>206,739</u>	<u>33,072</u>	<u>629,361</u>	<u>100,679</u>
債務					
買掛金					
a) 1年以内期限到来	7	283,416	45,338	288,422	46,139
その他の債務					
a) 税務当局		13,707	2,193	10,753	1,720
b) 社会保障当局		<u>47,415</u>	<u>7,585</u>	<u>43,606</u>	<u>6,976</u>
		<u>344,538</u>	<u>55,116</u>	<u>342,781</u>	<u>54,835</u>
資本金、準備金および負債合計		<u>11,111,665</u>	<u>1,777,533</u>	<u>11,143,581</u>	<u>1,782,639</u>

添付の注記は当中間財務書類の一部である。

（２）【損益の状況】

グローバル・ファンズ・マネジメント・エス・エー

損益計算書

2023年 9 月30日に終了した期間

（ユーロで表示）

	注記	2023年 9 月30日		2022年 9 月30日	
		（ユーロ）	（千円）	（ユーロ）	（千円）
1 から5. 総利益（損失）	8、10	804,018	128,619	847,793	135,621
6. 人件費		(627,179)	(100,330)	(603,645)	(96,565)
a) 賃金および給与	9	(559,162)	(89,449)	(541,402)	(86,608)
b) 社会保障費	9	(68,017)	(10,881)	(62,243)	(9,957)
) 年金に関するもの		(39,045)	(6,246)	(38,155)	(6,104)
) その他の社会保障費		(28,972)	(4,635)	(24,088)	(3,853)
8. その他の営業費用		(37,498)	(5,999)	(27,499)	(4,399)
10. 固定資産の一部を構成するその他の投資、その他の有価証券および貸付金からの収益					
a) 関連会社	10	155,325	24,847	2,423	388
b) その他の収益		-	-	-	-
11. その他の未収利息および類似の収益					
a) 関連会社から派生するもの		-	-	-	-
b) その他の利息および類似の収益		-	-	-	-
14. 未払利息および類似の費用					
a) 関連会社に関連するもの	10	-	-	(10,968)	(1,755)
b) その他の利息および類似の費用		(3,498)	(560)	(1,078)	(172)
15. 損益に係る税金	6	(80,687)	(12,907)	(62,472)	(9,994)
a) 当年度の税金		(80,820)	(12,929)	(55,582)	(8,891)
b) 過年度の税金		133	21	(6,890)	(1,102)
16. 税引後利益（損失）		210,481	33,671	144,554	23,124
17. 1から16までの項目に含まれないその他の税金		-	-	-	-
18. 当期利益		<u>210,481</u>	<u>33,671</u>	<u>144,554</u>	<u>23,124</u>

添付の注記は当中間財務書類の一部である。

[次へ](#)

グローバル・ファンズ・マネジメント・エス・エー

中間財務書類に対する注記

2023年9月30日に終了した期間

注1 - 一般事項

グローバル・ファンズ・マネジメント・エス・エー（「当社」）は、ルクセンブルグ法に準拠する株式会社（「Société Anonyme」）としてルクセンブルグにおいて1991年7月8日に設立され、「ルクセンブルグ B 37 359」の商業登記番号を有している。

当社の登記上の所在地は、ルクセンブルグ大公国 エスペランジュ ガスペリッシュ通り33番A棟である。

当社の主要事業は、投資信託の設定、管理および運用であり、それによって、「総利益（損失）」として損益計算書に開示されている管理報酬を受領する。

当社は、オルタナティブ投資ファンド運用会社（AIFM）としてのライセンスを2014年2月14日付で得ている。さらに当社は、2010年12月17日法（修正済）第15章に基づくライセンスを2017年11月16日付でCS SFから得ている。非伝統的資産に投資する投資信託の運用を行うため、当社のAIFMライセンスの範囲は2020年7月10日付で拡大された。

当社は、当社が子会社としてその一部を形成する最大の組織である野村ホールディングス株式会社の連結決算の対象になっている。野村ホールディングス株式会社の登記上の事務所は東京に所在しており、その連結財務書類は、〒103 - 8645 日本国東京都中央区日本橋一丁目13番1号において入手可能である。

さらに、当社は、上記の段落で言及した組織中、最小の組織であるノムラ・ヨーロッパ・ホールディングス・ピーエルシーの連結決算の対象にもなっており、子会社としてその一部を形成している。ノムラ・ヨーロッパ・ホールディングス・ピーエルシーの登記上の事務所はロンドンに所在しており、その連結財務書類は、イギリスEC 4 R 3 A B ロンドン、エンジェル・レーン1において入手可能である。

注2 - 重要な会計方針の要約

当社の中間財務書類は、ルクセンブルグの法令上の要件に準拠し、またルクセンブルグにおいて一般に認められた会計原則に従って作成されている。

取締役会により適用された重要な会計方針は、以下のように要約される。

外貨換算

当社は、その会計帳簿をユーロで記帳しており、中間財務書類は当該通貨で表示されている。

ユーロ以外の通貨建のすべての取引は、取引日の実勢為替レートによりユーロに換算される。

銀行預金は、貸借対照表日現在で有効な為替レートにより換算される。為替差損益は、本期間の損益計算書に計上される。

その他の資産および負債は、取得時の為替レートにより換算した評価額、または貸借対照表日現在の実勢為替レートにより算定された評価額のうち資産については低価な方、負債については高価な方を用いて、それぞれ個別に換算される。

実現為替差損益および未実現為替差損は、損益計算書に計上される。未実現利益は考慮されない。

債権

未収債権は、額面価額で計上される。回収の可能性が低くなった場合には、評価調整が課される。評価調整は、行われた事由が適用されなくなった場合には継続されない。

引当金

引当金は、債務の性質が明確なもので、かつ貸借対照表日時点で発生することが確実もしくはその可能性が高いが、その金額もしくは発生日が不確定な債務の損失を補填するために設定されている。

債務

債務には、当事業期間に関連するが、翌事業期間に支払われる費用が含まれている。

総利益（損失）

総利益（損失）には、その他外部費用を差し引いた、管理運用するファンドから受領する管理報酬が含まれている。売上高は、発生主義に基づいて計上される。

受取利息および支払利息

受取利息および支払利息は、発生主義に基づいて計上される。

注3 - 売掛金

2023年9月30日現在、売掛金は、管理報酬252,941ユーロ（2022年9月30日：239,731ユーロ）、リスク管理サービス報酬33,750ユーロ（2022年9月30日：40,937ユーロ）、AIFMDおよび報告手数料35,669ユーロ（2022年9月30日：35,669ユーロ）、グローバル・ファンズ・トラスト・カンパニー（「GFTC」）へのファンド業務報酬91,950ユーロ（2022年9月30日：229,652ユーロ）で構成されている。

注4 - 払込済資本金

2023年9月30日および2022年9月30日現在、当社の発行済かつ全額払込済の資本金は、1株当たり額面25,000ユーロの記名株式15株により表章される。当社は、自社株を購入していない。

注5 - 準備金および繰越利益または損失

当期中の増減は、以下のとおりである。

	法定準備金 (ユーロ)	その他の配当不能 準備金 (ユーロ)	繰越(損)益 (ユーロ)
2023年3月31日現在残高	37,500	1,455,000	8,159,385
前年度の損益*	-	-	323,022
富裕税準備金の取毀し純額	-	(215,000)	215,000
富裕税準備金	-	260,000	(260,000)
2023年9月30日現在残高	37,500	1,500,000	8,437,407

* 2023年6月13日付の年次総会で決定

法定準備金

ルクセンブルグの法定要件に準拠して、年間純利益の少なくとも5%を配当が制限される法定準備金として積み立てなければならない。この要件は、準備金が発行済株式資本の10%に達した時に充足されたものとみなされる。

その他の配当不能準備金

2016年から富裕税を減額するための基準を定めた2016年6月16日付第47-3号通達に基づき、ルクセンブルグ税務当局は、企業が適用されるべき（前年度の法人税を控除した）最低富裕税額を決定し、当該金額と統合ベースに基づく富裕税額とを比較することにより、当該年度における富裕税額を減額することができることを示した第51号通達を2016年7月25日に発行した。富裕税の目的のため、企業は前述の金額（控除後の最低富裕税額または統合ベースに基づく富裕税額）のいずれか高い方の金額を支払わなければならない。

上記の適用を受けるために、当社は、その年の富裕税額の5倍に相当する制限的準備金を設定しなければならない。

この準備金は、設定された年の翌年から5年間維持されなければならない。制限的準備金を配当の対象とする場合には、配当が行われた年度に税額控除は廃止される。当社は、この制限的準備金を「その他の配当不能準備金」として計上することを決定した。

2023年3月31日現在、制限的準備金は1,455,000ユーロであり、これは2018年から2022年までの年度の富裕税の5倍に相当する。（2022年3月31日：1,570,000ユーロ）

2023年6月13日に開催された年次総会により、2018年の富裕税準備金（215,000ユーロ）が全額取り毀され、2024年の富裕税準備金として260,000ユーロが設定された。

注6 - 税金

法人税率は18.19%（雇用基金への拠出金の7%を含む）に、エスペランジュの地方事業税率は6.75%に据え置かれた。2023年9月30日現在、84,075ユーロの前払税がルクセンブルク税務当局に支払われた。

注7 - 債務

2023年9月30日および2022年9月30日現在、残高は、未払いの監査報酬、コンサルタント料、給与関連拠出金および所在地事務報酬で構成されていた。

注8 - 総利益（損失）

2023年9月30日および2022年9月30日に終了した期間について、以下のとおり分析される。

	2023年9月30日 (ユーロ)	2022年9月30日 (ユーロ)
サービス報酬	931,313	988,012
コンサルタント料	-	-
その他の外部費用	(127,295)	(140,219)
	<u>804,018</u>	<u>847,793</u>

2023年9月30日および2022年9月30日に終了した期間のサービス報酬には、管理報酬、リスク管理報酬およびその他の報酬が含まれている。

2023年9月30日に終了した期間のその他の外部費用は、所在地事務報酬48,588ユーロ（2022年9月30日：48,588ユーロ）、監査報酬30,748ユーロ（2022年9月30日：28,258ユーロ）およびその他の費用47,959ユーロ（2022年9月30日：63,373ユーロ）で構成されている。

注9 - スタッフ

2023年9月30日現在、当社は7名（2022年9月30日：9名）の従業員を雇用していた。

注10 - 関連会社

当社は、普通株式の100%を所有する（ルクセンブルグにおいて設立された）ノムラ・バンク・ルクセンブルクS.A.（「銀行」）によって経営支配されている。当社の最終的親会社は、東京に所在する野村ホールディングス株式会社である。

通常の事業の一環として、関連会社との間で多くの銀行取引が行われている。これらには、当座預金口座、短期定期預金および為替取引が含まれる。

適用された金利は、市場で入手できる短期預金金利から非関連会社の顧客に適用されるものと同じスプレッドを差し引いた後の利率である。

2014年2月14日に銀行と当社は、経営モデルに沿って事業活動を行うために一定のサービスを提供することを銀行に委任するサービス水準合意書（随時改正済）に署名した。銀行により比例按分で請求された半期分の48,588ユーロ（付加価値税抜き）（2022年9月30日：48,588ユーロ）は、損益計算書の「総利益（損失）」において控除されている。

同じ勘定科目のもとおよびG F T Cと合意した2015年1月12日付のリスク管理サービス契約（改正済）に基づいて、当社はファンド業務を187,533ユーロ（2022年9月30日：227,883ユーロ）で提供した。

注11 - 運用資産

当社が投資運用の責任を有するが受益者として所有していない運用資産は、貸借対照表から除外されている。当該資産は、2023年9月30日現在、約9,402百万ユーロ（2022年9月30日：8,657百万ユーロ）である。